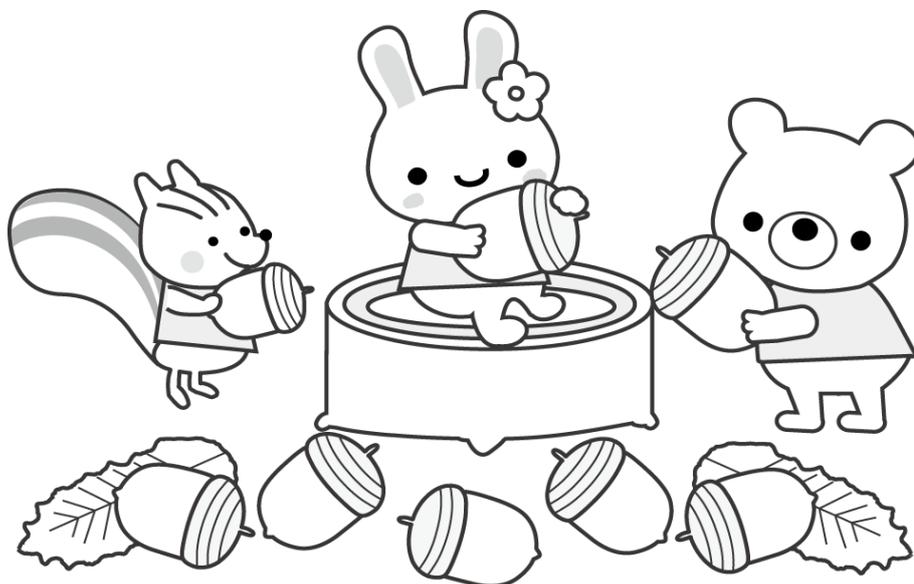


ニーズレター

(2014年 11月号)

グループホームネット 香川



11月

もくじ

- 理 事 長 巻 頭 言 (2)
- グループホームネット香川とかがわって (3)
- 広 報 部 だ よ り (5)
- 事 務 局 便 り (6)

▼ ▲ ▼ ▲ **理事長巻頭言** ▼ ▲ ▼ ▲

理事長 細谷 要一

変わることも変わらないこと

理事長を引き受けて4カ月、新しいスタッフの採用面接と、かねてから入居希望がある方への体験入居面接を行いました。これは16年前から多少の変遷はあっても、グループホームネット香川では変わらず行っていることですが、この秋はひとつの節目になる出来事がありました。それは2005年から足かけ10年勤められた乙黒明世さんが退職されたことです。ホームワーカーとして入居者から厚い信頼がよせられ、ホームワーカー会議では、仲間や新人ワーカーが悩む難題にも、その豊かな社会経験からの適切な意見や生活の知恵が発言されました。ある面ではお父さんのような存在でした。また、乙黒さんは当法人にとって初めての「定年」退職者になります。

一方、9月から新しく西本洋子さんが入職しました。研修を終えて、10月からは乙黒ホームワーカーの後任として着任しました。これからは、先輩ホームワーカーやサビ管の支援を受け、入居者一人ひとりの生きづらさや喜びに共感し、支え合えるホームワーカーとして育っていくことを願っています。

昨年、一人の入居者が就職を決め、周囲の協力も得ながら、グループホームを退去して単独での生活に入りました。グループホームは、本来ここが最終のすまいということではありません。それぞれの生活設計に合わせた棲みかを見つけていければよいと思います。ただ、運営する側は「安心して生活のできる場」という意味で「終の棲家」を提供するという意識をもつことが必要だと考えています。

そしてNPO法人グループホームネット香川はこれからも、

1. 精神障害や知的障害がある人・家族・専門家・行政・ボランティアなど、精神保健福祉に関心のある人々が、市民の立場から香川の精神保健福祉の向上のためのネットワークをつくり、啓発活動、情報交換、研究活動につとめる。
2. 精神障害や知的障害がある人の社会参加を実現できる環境づくりに努める。

という、活動理念を堅持し、揺るぐことなくグループホームの運営を継続していきます。

なお、乙黒さんは2004年から理事としての関わりがあり、退職後も理事として活動を続けられますのでご安心ください。一先ずホームワーカーお疲れさまでした。

▼△▼△ グループホームネット香川とかかわって ▼△▼△

乙黒 明世

退職にあたり

当法人と関わり10年、ホームワーカー(以後HW)として9年間勤務してきましたが、このたび退職することになりました。理事としてはこれからも携わっていきますので今後ともよろしくお願い致します。

会社を早期退職してぶらぶらしていた時にひよんなことから、精神障害の世界とかかわるようになりました。理事として、香川町の事務所で月2回、深夜まで会議を持つことが1年ほど続き、その間に志度に2個目のグループホーム(以後GH)を借りようとしたが、住民の反対があり、なかなか立ち上げることができずに時間が過ぎて行きました。

2005年5月、事務所を我が家に置き、私が事務員となって新しくスタート致しました。その年の夏、宮脇町に良い物件があり、ようやく2個目のGHを立ち上げることが出来ました。営業にあちこちの病院をまわり入居者を募集して2006年春には8名のメンバーが入居し、私はHWと事務員として務めることになりました。

当法人のGHは一般のアパート(1DK)を借り、入居者各自の部屋と共同部屋を借りています。最初、入居者は共同部屋の道具を使い料理をしていたので、私は料理を教えたり洗濯機の使い方、ユニットバスの入り方を教えたりしました、長い間入院していた方が多く、なかなか大変でしたが、徐々に入居者が炊事



道具をそろえ各自の部屋で料理をするようになり、生活のリズムをつかみ楽しく暮らしていけるようになっていきました。

入居者が「鍵を開けて部屋に入る時がすごく嬉しい」と言うので「何故?」と聞くと「ドアを開けた時に自分の空間があるのが嬉しい」と言われ、GHを今後もどんどん立上げていかなくてはと感じました。

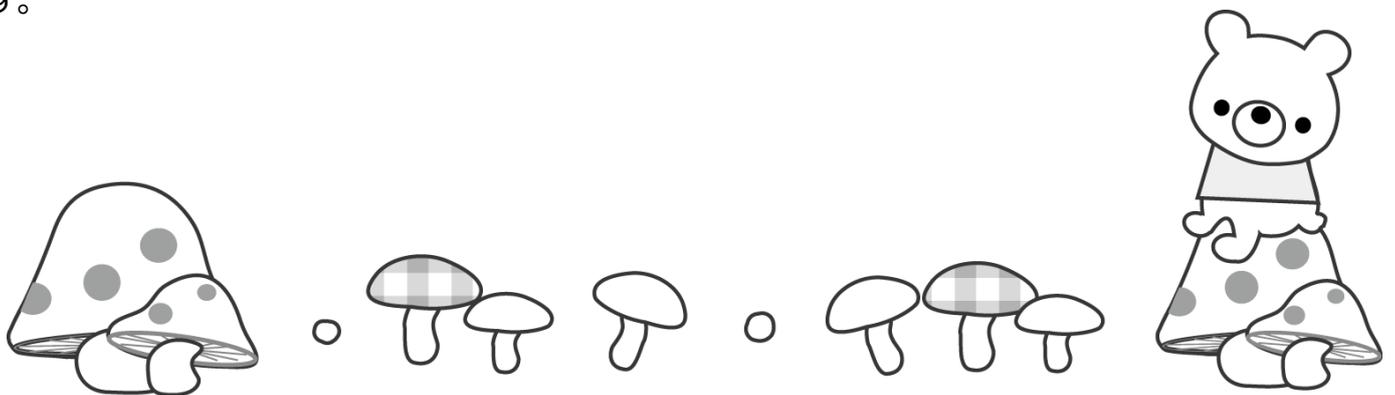
2007年春に春日町に、2008年冬に百間町と立上げましたが、数々の問題がおり、しばらくは地固めの時が流れました。2010年には円座町に事務所を構えることができ、新しい事務員を雇用し、私は仏生山のHWとなり4年を過ごしました。

HWは毎日、入居者と接し、入居者が快適な生活を送れるように支援して行くのが仕事ですが、支援をし過ぎることにより入居者のできること、やろうとすることを邪魔してしまうのではないだろうか、どこまで支援し、どこまで支援をしないのかとの境目が非常に難しい仕事です。

私は「GHは終の棲家ではないのだ」と言ってきました。できる限り入居者が自分ですべてのことができるようになって、GHから一般のアパートに移って生活をしてほしいと願いながら支援をしてきましたので、入居者にはやや厳しかったかもしれません。

昼間どこにも行かず自室にいる方はどうしても生活のリズムが作りにくいので、昼間の生活をディとか作業所で過ごし生活リズムを作って、就職が出来るようになる事が理想ですが、まだまだ社会が精神障害というものを理解していないことが残念でなりません。

今後も法人とともに精神障害者を理解してもらおう活動を続けて行きたいと思っています。



▼ ▲ ▼ ▲ 広報部便り ▼ ▲ ▼ ▲

岩佐 亜紀

去る10月9日(木)13時半から、事務所会議室にて、広報部会が持たれました。(出席者:内田理事、増田・岩佐両事務局)。初回となる今回は、ホームページ(以下HP)の構成を改めて検討し直すことを中心に進めました。以下に内容をご報告します。部会で提案された内容のうち、必要なものは理事会での決定を受ける予定です。

まずは更新が滞っている当法人の「あゆみ」(2010年以降)の記載の追加更新を急ぐことが確認されました。さらに「あゆみ」の記事の中に、2012年度当時から起こってきた数々のグループホーム(以下、GH)でのトラブルを、具体的な内容に踏み込んで示すことが提案されました。そのことによって、私たちの苦闘の跡を残し、活動の苦労について広く知ってもらうことに意味があるのではないか、と意見が出されました。

また新しい構成内容の追加として、以下のようなテーマ記事が提案されました。

1. 福祉分野のニュースを通じて世の中の動きを紹介し、当法人のGH事業とのつながりという視点から説明する記事。厚労省の指針、行政の動向などについて情報提供を行い、問題点の認識と解説や、問題提起を行う。たとえば開放病棟化の問題について。
2. 当法人GHにおけるトピックを紹介する記事。どういう具体的問題があるか。たとえば近隣からの騒音苦情問題について。

その他に、HP上に掲載する各GHの名称を、所在地名を含む表記に変えて、分かりやすくすることが提案されました。(コーポ・ビアーズ→ビアーズ仏生山、ビアーズ2号館→ビアーズ宮脇、ビアーズ3号館→ビアーズ春日、ビアーズ4号館→ビアーズ百間町)

最後に、今後は広報部会を定期開催することにしました。ニーズレターの発行は年4回の予定ですが、その編集月に合わせてホームワーカー会議後に広報部会を開催し、その部会報告をニーズレターに記事として掲載することが提案されました。

今回のこの記事が第1回の広報部会報告となり、今後毎号のニーズレターにその都度報告を載せて行く予定です。みなさま、よろしくお願いいたします。

▼ ▲ ▼ ▲ **事務局便り** ▼ ▲ ▼ ▲

増田 周作

ここ最近、「記録的～」や「10年に一度の～」という言葉をよく耳にします。

今年は、台風、豪雨、噴火、地震など、様々な自然災害のニュースが連日のようにあり、どこか落ち着かないと感じていらっしゃる方もいるのではないのでしょうか。

たまにしかないと思っていたことが、いつのまにか当たり前になってしまうというもの何か恐ろしい気がします。

さて、7月1日に精神科病院に長期入院している患者の地域移行を進める方策を議論してきた厚生労働省の検討会は、退院促進で空いた病床を居住施設に転換することを条件付きで容認する報告書をまとめました。

精神障害者の方たちとかかわりが多い私たちにとって、非常に関心の高いニュースと言えるでしょう。

今から10年前の2004年、厚生労働省は全国で入院中の32万人の患者のうち、約7万人を10年間で地域移行させるといい「改革ビジョン」を示したが、今日に至るまで退院促進は進んでいないというのが現状です。

箱の外装をかえたところで、中身が一緒であれば何が変わったのかと、外枠ではなく、その中でかかわる人の問題ではないか。

何か問題が起きればその問題自体に目が行ってしまいますが、入居者から教わったこととして、入居者の言葉に耳を傾け、その人が必要としている助けを理解し、それを支援していこうという思いをもった人とのかかわりにより、入居者はエンパワーされるということです。

最後に、当法人で初の定年退職を迎えられた乙黒さん、本当に長い間お疲れ様でした。今後は、理事としてよろしくお願いします。

(発行) 特定非営利活動法人 **グループホームネット香川**

連絡先： 香川県高松市円座町1124番地6 2階

TEL : 087-885-5270 Fax : 087-887-5955